

## 平成22年度 地域密着型金融に関する取組みへの顕彰について

沖縄総合事務局では、地域金融機関における地域密着型金融の一層の推進を図るため、地域密着型金融の取組み事例の中で「広く実践されることが望ましい取組み」を行っている管内の地域金融機関に対し、以下のとおり顕彰を実施しましたので、お知らせいたします。

顕彰の対象については、「中長期的な視点に立った組織全体としての継続的な取組み」や「コンサルティング機能を発揮している取組み」として、金融行政アドバイザー（※）による審査を経て選定しております。

- ・ 金融機関名：(株)沖縄海邦銀行
- ・ 顕彰状授与日：平成23年3月23日（水）
- ・ 取組みのテーマ：「アタック&御用聞き訪問運動」（別紙）
- ・ 顕彰理由（評価のポイント）：

本部主導により、営業店長を中心とした既存取引先への継続的な訪問によるコンサルティング活動等に加えて、未取引先を重点的に訪問して、新たな取引先の開拓を目指すとともに、地域における営業展開と情報収集を目的とした取組みを実施し、一定の実績が上がっている点

※ 金融行政アドバイザーは、金融行政に関する意見等を提言いただくために、当局局長が委嘱している有識者の方々です。

## アタック &amp; 御用聞き訪問運動

(金融機関名) 沖縄海邦銀行

1. 動機(経緯)	当行において、地域事業先を訪問し情報を収集するとともに情報に基づき地域顧客のニーズにきめ細かく対応し継続していくことを目的に取組みを実施。主に営業店長を中心に実施するも、二次的には地域営業を担う担当者の育成も目的とした。
2. 概要	<p>(1) 当初は、平成 21 年 5 月より「アタック 10,000 先運動」として未取引先を中心に地域における営業展開と情報収集を目的として取組みを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報収集にあたっては融資の需要とともにビジネスマッチングや事業承継等種々の情報収集による取組みを目指す。</li> <li>○ 融資についても情報等から問題解決に向けた取組みや決算書等からの提案型融資の取組みを実施。</li> </ul> <p>(2) 当行では従前より「御用聞き訪問」として主に既存取引先を中心に訪問を実施し、情報収集によるきめの細かい対応と融資提案へ向け継続的に取組みしていたところ、平成 22 年度より「アタック 10,000 先運動」に新たに「御用聞き訪問運動」も含め幅広く取組みしていくこととなった。(「アタック&amp;御用聞き訪問運動」)</p> <p>平成 21 年度目標 訪問先数 10,000 先以上 延べ訪問回数 20,000 回以上</p> <p>平成 22 年度目標 訪問先数 9,000 先以上 延べ訪問回数 28,500 回以上</p>
3. 成果(効果)	<p>平成 21 年度(通期)実績 訪問先数 11,143 先 延べ訪問回数 21,136 回</p> <p>平成 22 年上期(半期)実績 訪問先数 6,573 先 延べ訪問回数 13,430 回</p>
4. 今後の予定(課題)	営業推進部と営業店との情報共有を十分に図り、情報に基づくきめの細かい対応として単に融資のみならず、関連会社(海邦総研)、営業推進部と連携しコンサル等の支援や課題解決に向けた取組みを強化し継続実施していきたい。

